2020 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科 | 理学療法士学科 | 科目 | 区 分 | 専門分野 | 授業の方法 | 講義演習 |
|------|----------|--|-----|------|-----------|---------------|
| 科目名 | 地域理学療法学Ⅱ | 必修/選 | 択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 30 (1) 時間(単位) |
| 対象学年 | 2年 | 学期及び | 曜時限 | 後期 | 教室名 | 302 他 |
| 担当教員 | 高田 秀志 | 理学療法士として回復期病院やデイサービス等で地域医療に従事。福祉住環境コー格 ディネータ2級取得。地域医療政策講座にて医科学修士を取得。 | | | | |

《授業科目における学習内容》

地域における生活行動を支援するための住宅環境や福祉機器の介入など日常生活に直結した生活環境と 理学療法士の役割について学ぶ

《成績評価の方法と基準》

課題レポート(10%)、筆記試験(90%)で評価する。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

地域理学療法学テキスト

《授業外における学習方法》

事前に指定テキストを読んでおく。授業後、内容の確認をしておく。

《履修に当たっての留意点》

教科書等の忘れ物に注意し、課題があれば提出期限を厳守すること。

| | 業の 法 | | 内 容 | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 |
|--------------|-------------|---------------------|------------------------------------|--------------|---------------------------------------|
| 第 | 講義演 | 授業を 通じての 到達目標 | 想定された症例についてバーセルインデックスの活用を実践で きる | テキスト | 教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。 |
| 1 | 個習形式 | 各コマに おける 授業予定 | 維持期における日常生活場面での理学療法評価 | 配布資料 | |
| 第 | 講義演 | 授業を 通じての 到達目標 | 想定された症例について環境因子や身体機能評価を実践でき る | テキスト | 教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。 |
| 2 | 個習形式 | 各コマに おける 授業予定 | ICFに基づいた維持期における理学療法評価 | 配布資料 | |
| 第 | 講 | 授業を 通じての 到達目標 | 介護老人保健施設における理学療法士の役割を説明できる | | 教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。 |
| 3 7 | 義形式 | 各コマに おける 授業予定 | 介護老人保健施設における維持期理学療法の実際 | テキスト 配布資料 | |
| 第 | 講 | 授業を 通じての 到達目標 | 介護老人福祉施設における理学療法士の役割を説明できる | テキスト | 教科書等を用いて講義 |
| 4 月 用 | 義形式 | 各コマに おける 授業予定 | おける 介護老人福祉施設の維持期理学療法の実際 | | 内容が記載されている 箇所を読んでおく。 |
| 第 | 講 | 授業を 通じての 到達目標 | 通所リハビリテーションの法的根拠について説明できる | | 教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。 |
| 5 月 开 | 義形式 | | 通所サービスにおける理学療法概論 | テキスト 配布資料 | |

| 授業の 方法 | | | 内 容 | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 |
|-----------|-----------------|---------------------|--------------------------------|---------------|---------------------------------------|
| 第 | 講義 | 授業を 通じての 到達目標 | 通所リハビリテーションにおける理学療法士の役割を説明できる | 'テキスト 配布資料 | 教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。 |
| 6 □ | 我形式 | 各コマに おける 授業予定 | 通所サービスにおける維持期理学療法の実際 | | |
| 男 7 | 講義 | 授業を 通じての 到達目標 | 介護保険による訪問サービスの種類を列挙できる | テキスト 配布資料 | 教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。 |
| | 我形式 | 各コマに おける 授業予定 | 訪問サービスの維持期理学療法の実際 | | |
| 第 | 講 | 授業を 通じての 到達目標 | 訪問リハビリテーションにおける理学療法士の役割を説明できる | | 教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。 |
| 8 | 義形式 | 各コマに おける 授業予定 | 訪問リハビリテーションの維持期理学療法の実際 | テキスト 配布資料 | |
| 第 | 講義 | 授業を 通じての 到達目標 | ヘルスプロモーションの概念を説明できる | - k - 1 | 教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。 |
| 9 | 我形式 | 各コマに おける 授業予定 | ヘルスプロモーション概論 | テキスト 配布資料 | |
| 第 | 講義 | 授業を 通じての 到達目標 | 日本におけるヘルスプロモーションについて説明できる | | 教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。 |
| 10 | 莪形式 | 各コマに おける 授業予定 | 障害予防への取組み | テキスト 配布資料 | |
| 第 | 講 | 授業を 通じての 到達目標 | 地域づくりによる介護予防の推進について説明できる | ニナフト | 教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。 |
| 11 回 | 義形式 | 各コマに おける 授業予定 | 地域における介護予防活動について | テキスト 配布資料 | |
| 第 | 講 | 授業を 通じての 到達目標 | 滋賀県での介護予防の取組みについて説明できる | | 教科書等を用いて講義 |
| 12 | 表 各コマに おける 授業予定 | | 地域における活動の紹介 | テキスト 配布資料 | 内容が記載されている 箇所を読んでおく。 |
| 第 | 講義 | 授業を 通じての 到達目標 | 高齢者の特徴について説明できる | テキスト | 教科書等を用いて講義 |
| 13 | 表 各コマに おける 授業予定 | | 高齢者への配慮について | 配布資料 | 内容が記載されている 箇所を読んでおく。 |
| 第 | 講義形式 | 授業を 通じての 到達目標 | 高齢者への対応について説明できる | ニナッ | 教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。 |
| 14 回 | | 各コマに おける 授業予定 | 高齢者への対応法とリスク管理 | テキスト 配布資料 | |
| 第 | 講義形式 | 授業を 通じての 到達目標 | これまでの講義の振返りにより、地域理学療法について説明できる | テキスト | 教科書等を用いて講義 |
| 15 回 | | 各コマに おける 授業予定 | おける まとめ(これまでの講義の補足等) | | 内容が記載されている 箇所を読んでおく。 |